

丘の上の学舎

～若い芽・強い木・愛の花～



令和8年10月1日

『「ふつう」ってなんだ?』

中学部主事 松尾 崇

我が家にはヤギとニワトリがいます。ヤギを飼うことになったきっかけは、子どもがまだ小さかった頃の出来事でした。わたしの家は地元の人から「マムシ谷」と呼ばれる恐ろしい谷の近くにありますが、当時、庭には草が生い茂っており、その中で私は庭に潜んでいたマムシに咬まれてしまいました。咬まれたときには、周囲の方から「子どもじゃなくてよかったね」とよく声を掛けられました。そのとおりなのですが、できれば私も咬まれたくはありませんでした。

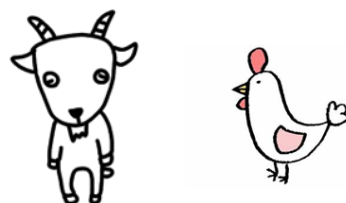
そんな経験もあり、ヤギを迎えることにしました。ヤギはまるでルンバのように毎日せっせと草を食べてくれます。おかげで庭にマムシが隠れられる場所はなくなり、それ以来、庭で見かけることはほとんどなくなりました。何よりその姿を見ていると癒やされます。

マムシは少なくなりましたが、今度はニワトリ小屋にイタチやアオダイショウが侵入してきてニワトリを狙っています。ニワトリの悲鳴を聞いたときに、私が追い払っています。これは私にとって「ふつう」の暮らしです。しかし、ヤギの話をすると驚かれることがあります。私にとっては当たり前の暮らしでも、他の人には珍しく映るようです。

学校や社会には、さまざまな「ふつう」をもった人たちが集まっています。育った環境や経験、得意なことや苦手なこと、好きなことや頑張っていることも一人一人違います。同じ出来事でも、感じ方や考え方はそれぞれです。私にとっての「ふつう」が、ほかの人には珍しく映ることがあります。反対に、私が驚くようなことも、その人にとっては当たり前のことかもしれません。だからこそ、自分の考えを大切にしながら、相手にもその人なりの「ふつう」があることを知ろうとする気持ちを持ちたいものです。

「みんなちがって、みんないい」

お互いの違いを認め合い、一人一人が安心して自分らしく過ごせる学校でありたいと思っています。



明峰中学校との交流及び共同学習（中学部）

9月14日（月）、中学部と明峰中学校一年生と交流及び共同学習を行いました。明峰中学校とは初めての交流になります。交流及び共同学習では、双方に目標をもって取り組みます。本校の生徒は、一緒に行動したり協力したりして互いを理解するとともに、友達や仲間と関わる楽しさや喜びを味わうこと、また同じ年代の生徒と一緒に学習したり、コミュニケーションを図ったりして、ともに学び合いながら、自分の力を発揮することです。一方、明峰中学校の生徒は、交流及び共同学習を通して、豊かな人間性と社会の一員としての連帯感を養うこと、交流会の活動や講話を聞くことで、障害のある人への接し方を理解し、積極的に関わろうとする態度を身につけることです。

それぞれ、事前学習で交流の準備をして当日の交流に臨みました。最初は緊張していましたが、自己紹介をしあったり、ボッチャ等の活動と一緒にしたりすることで、お互いを少しずつ理解し、活動の中盤では双方の生徒が皆笑顔になっていました。御館山小学校（本校小学部の交流相手校）卒業生もおり、「体育館懐かしい!」と話す生徒もいました。継続して交流する大切さを感じました。共生社会の実現に向けて、今後も有意義な交流及び共同学習を推進していきたいと思ひます。



今月の輝き face - 高等部1年生 -

新しく3名の仲間を迎えて高校生生活をスタートした1年生。入学当初、中学部から進学した生徒にとってこれまで通った校舎ではありますが、教室棟や学部 of 教職員、授業内容が変わること、で、「高校生」になったことを実感していました。6月の校内実習では、1週間じっくりと作業等に取り組み、卒業後の進路を意識する機会となりました。更に9月28日～10月2日には、個々の進路先を見据えた社会体験実習に取り組んでいます。週明けに「頑張りました!」と笑顔で報告してくれる姿を期待しています。



～先生たちの学び～

長い夏休み。子供たちや保護者さんにおいて、「先生たちは授業がない代わりに何をしているのかな?」と素朴な疑問を抱いたことはありませんか。もちろん、長めの休暇をとってリフレッシュもしています!が、子供たちが夏休み中の勤務日は、2学期以降の授業準備等に加え研修会や勉強会に取り組んでいます。それらの内容は多岐に渡り、通常の時程では研修できないような内容について、時間を掛けてじっくり学んでいます。

夏季休業中に実施した研修会は以下のとおりです。この夏の学びを今後の教育活動に生かしていきます!

- ・ 服務規律研修会
- ・ 情報セキュリティ研修会
- ・ 不審者対応講習会
- ・ 人権研修会
- ・ 教育課程説明会
- ・ 外部専門家（作業療法士）活用事業研修会
- ・ 教科（算数）指導に係る研修会
- ・ ICT研修会
- ・ 進路研修会
- ・ 医療的ケア研修会等々。その他、任意参加での自立活動学習会も数回行いました。

【進路研修会について】

これまでは学部別で行っていましたが、今年度は全教職員で一同に会して行いました。各学部での進路指導について資料を提示して発表を行い、その内容を基に、課題等について小学部、中学部、高等部の教職員を縦割りにした小グループで協議を行いました。小中高一貫した教育活動の実現を目指すためにヒントとなる研修会となりました。

